



13
3087
35



特
3087
35

當場あつり惟ただ剽あつり滅あつり強敵あつり九雌あつり兩雄あつり來あつり歸あつり水泊あつり

馬琴著 每篇八弓合本四冊

傾城水滸傳 第十壹編 參

文政辛卯孟陽續刻

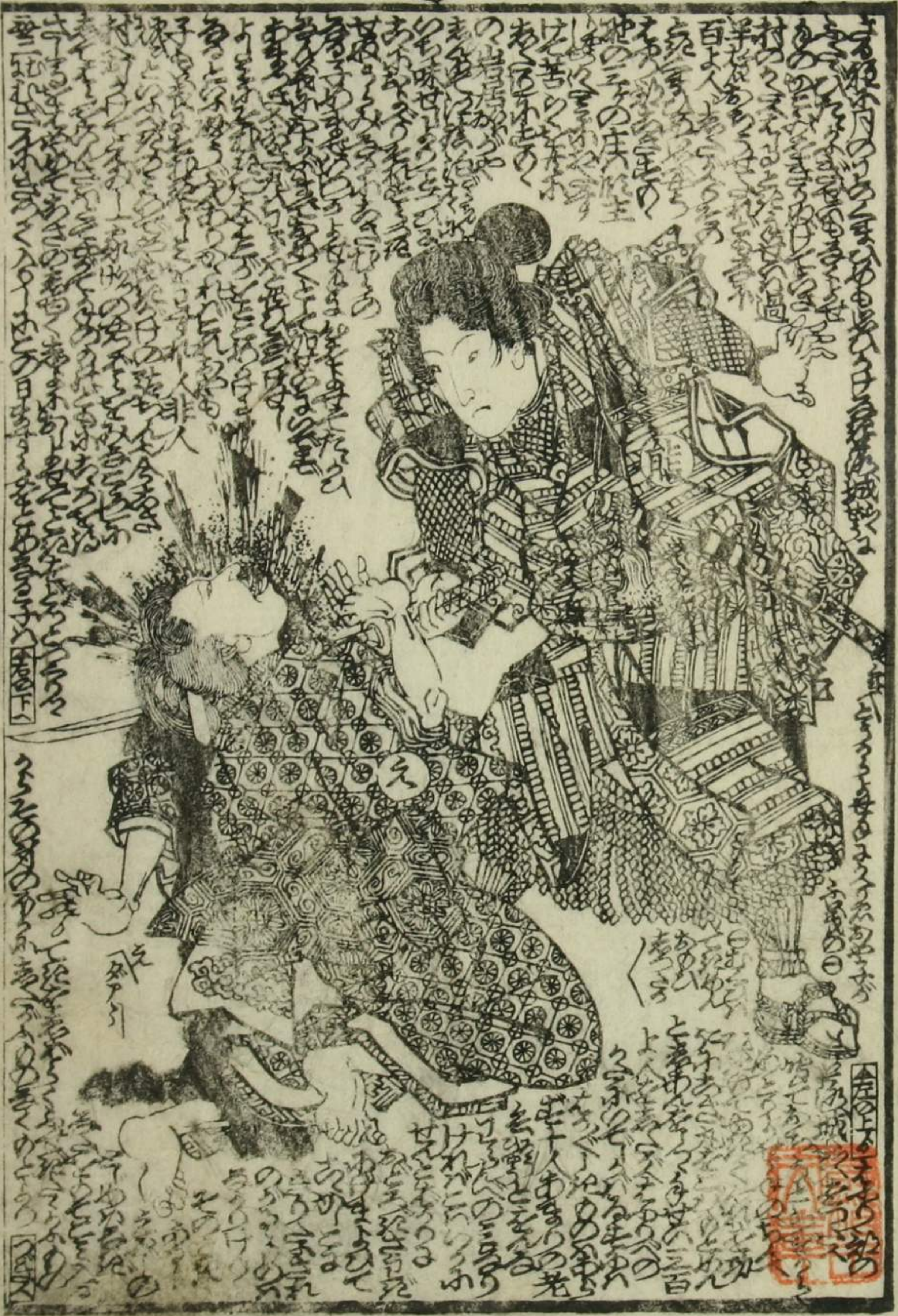
國安画

彩色帙帙上下二套

江門書林僊鶴堂梓

簡末乃擇結赤繩 册下永人能全前約

五







①とて軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

山石
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの



あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの
あまの軍とあまの

あまの軍とあまの

あまの軍とあまの



ナハセハ...

...



...

...



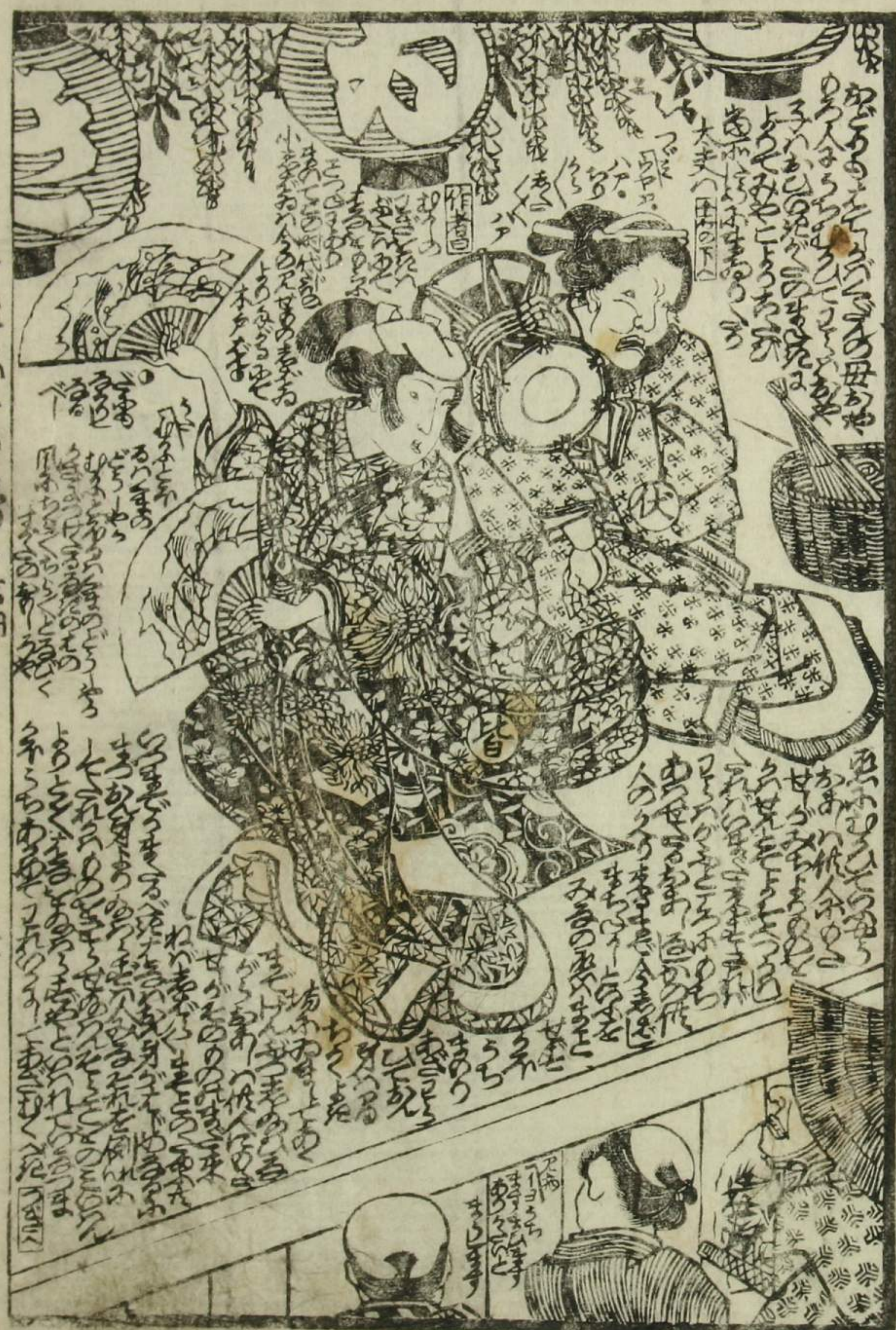
ナカノカニハシラシ

ナカノカニハシラシ

ナカノカニハシラシ

ナカノカニハシラシ





年代記児童講譯

此神代史の神代のむら... 年代記のま... 外れのた... 補い... のを... 幼編と編成

御祝儀日童講譯 全部一冊 山東庵京山作

此神代史の正月の... 始... 終... 敬... 早... 山櫻連々

奉獨秘古中本 全一冊 山櫻連々 浣軒揺舟 合作

此の書... 巻と... 初... 官... 見... 相... 傍... 上... 名... 本...



戲場顯微鏡

上帙 兩冊 彩色

默々 渙隱 著
歌川 國貞 畫

此書は戲場考と傳賣の精考著述する新劇の事ありとも昔故實
臨場の事とて著す 觀るの規則をあらわすまじきまじき
つらむらむらとて著す 觀るの規則をあらわすまじきまじき
あるも功若くとも著す 觀るの規則をあらわすまじきまじき

木朝 續像 艶容女仙外史

初編 九冊

默々 渙隱 著

此書は唐山の逸史 華とて著す 奇とて著す 奇とて著す
記するれ 玩んで 本朝の編纂の作を 一いふ 一いふ 一いふ
の事 傳りて 書 實見を 存の内 存の内 存の内 存の内
ついで 唐山の逸史 華とて著す 奇とて著す 奇とて著す
おしく 次編とて著す 觀るの規則をあらわすまじきまじき

頭微鏡 萬邦劇場談

上下 二冊

默々 渙隱 著

此の編纂の目録は 萬邦の劇場を 一いふ 一いふ 一いふ
又 萬邦の劇場を 一いふ 一いふ 一いふ 一いふ 一いふ

瀧澤篁民著

迎福南鍼録

一名 相宅手引草

全部五冊 近刻

右同著

雅俗百傳奇

大本全五冊 繪入

平假名附 近刻

右重具 遠く 仙鶴堂 小林喜右衛門 印行

此書は 瀧澤篁民の 書 年々 行はれ 五冊の
迎福南鍼録とて 著す 奇とて著す 奇とて著す
の事 傳りて 書 實見を 存の内 存の内 存の内 存の内
ついで 唐山の逸史 華とて著す 奇とて著す 奇とて著す
おしく 次編とて著す 觀るの規則をあらわすまじきまじき

此の書は 雅とて 俗とて 行はれ 奇とて 古の
傳 録とて 著す 奇とて著す 奇とて著す
の事 傳りて 書 實見を 存の内 存の内 存の内 存の内
ついで 唐山の逸史 華とて著す 奇とて著す 奇とて著す
おしく 次編とて著す 觀るの規則をあらわすまじきまじき

龜
吳
后